

TPP参加、新基地押しつけ反対

日根つこには
米安保には



拝啓 野田首相
国民の声を聞いてください

野田政権は、アメリカと財界の求めに応じて、農業をはじめ国民生活を壊す環太平洋連携協定（TPP）への参加を前提とした協議に入ることをAPECの場でアメリカのオバマ大統領に表明しました。

これは国民の食とくらし、いのちにかかわるすべての分野にわたり自由化されるもので、国民の反対の声を無視した許せない行動です。

沖縄県民の総意にそむく新基地建設のための 環境影響評価書(アセス)はNO!

9月以降、民主党政権の閣僚がアメリカと約束をした辺野古へ新基地建設をすすめるため沖縄を訪れています。その上、建設を前提とした環境影響（アセスメント）評価書の作業をすすめ、年内にも提出することを仲井真沖縄県知事に通告しています。

これは、野田首相がオバマ大統領との会談で「目に見える進展」を求められたのに対し「全力を挙げる」と表明したことを受けたものです。

私たちは、野田内閣が、沖縄県民の意思を尊重し、新基地建設の押しつけをやめ、断念するよう強く求めます。



新基地建設が狙われている名護市辺野古

原発は
いらない!

ふるさとを
返して

除染を急ぎ
住民本位の復興計画を



10月30日に福島でおこなわれた集会で、「子どもたちを放射能から守りたい」「除染を急ぎ、早く元の生活を」「みんなでつくりあげてきたふるさとを取り戻したい」など切実な声が聞かれました。

私たちは、原発も原子力空母もいらないの声を大きくして、原発の再稼働を許さずエネルギー政策の転換を求める運動を広げましょう。

安保破棄中央実行委員会 Eメール anpohaiki@nifty.com
TEL 03-3264-4864 FAX 03-3264-4765

2011年
11月